

コンフィアンス

(フランス語で信頼という意味)

かみかわ生活あんしんセンター

☎ 0166-38-8800

と
か
か
み
か
わ
る
も
い

受託業者 有限会社ウィルワーク

発行：自立相談支援事業所
かみかわ生活あんしんセンター
住所：旭川市豊岡1条2丁目1-16
電話：0166-38-8800
FAX：0166-33-0021
メール：anshin@kamikawa19.hokkaido.jp
上川総合振興局委託事業
受託業者：有限会社ウィルワーク

「コンフィアンス」 第73号 をお届けします。

今月は、「災害福祉」について取り上げます。
裏面は事例1件と2月度の取扱件数です。

2月12日に「災害×福祉」についてというシンポジウムに参加しました。DWAT（またはDCAT）：災害派遣福祉チームが自治体ごとに組織され始めるとともに、2025年5月災害対策基本法が改正されました。

これまでは、罹災証明書による「家の壊れ具合」を基準としたモノや現金の給付が中心でしたが、近年では個々の被災者の状況に寄り添う「災害ケースマネジメント」が重視されているそうです。

シンポジウムでは、講師と実際に被災のあった岡山市と厚真町の関係者がパネルディスカッションで当時の支援状況や気づきが話し合われました。

特に印象深かったのは「被災した自治体職員や福祉関係者が支援する側にまわっている現状があった」という言葉でした。また、普段から「誰が」「どこに（住んで）いる」ということがわかっているならば、何かあったときにスムーズに支援などができる。ということも話されました。

普段から顔が見える関係が最大のセーフティネットになる、とのことでした。

【災害ケースマネジメントの特徴】

1.アウトリーチによる被災者の発見、状況把握

被災者の生活再建を個別に支援するため、訪問・見守りなどのアウトリーチを通じて積極的に支援が必要な被災者を発掘、課題を把握する。

2.官民連携による被災者支援

官民がそれぞれの専門性、強みを活かして取り組むことで、効果的かつ効率的な被災者支援につながる。

3.被災者の個々の課題に応じた検討・つなぎ

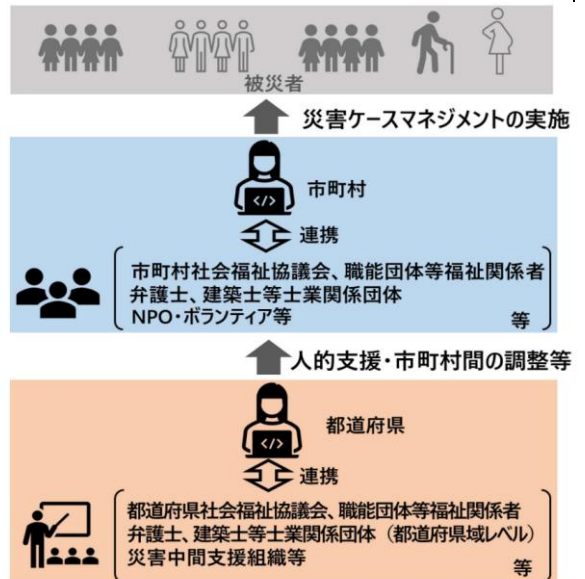
アウトリーチで把握した被災者の個別課題に応じ、多様な主体が連携して総合的な支援を行います。

4.支援の継続的な実施

アウトリーチで課題を把握し、ケース会議で方針を決定・修正しながら、被災者の生活再建を継続的に支援します。

※これらの取り組みを実施するために、平時からの備えが重要とされています。

災害ケースマネジメント実施の手引き



参照：令和5年3月内閣府（防災担当）災害ケースマネジメント実施の手引き（P21）

先月号にて事業委託契約について触れさせていただきましたが、審査の結果、次年度も契約をさせていただけることとなりました。正式な契約は3月中に行うこととなります。次年度の相談会日程につきましては、メール等でお知らせをさせていただきます。

これまでの物価高騰に加え、情勢不安によるエネルギー価格の高騰も重なりました。北海道では、まだ暖房を使用しているご家庭もありますので、お困りのことがありましたら当センターまでご相談ください。

また、本書あるいは日常の業務推進でお気づきのこと、疑問なことなどはお気軽にお問い合わせください。

※ 相談事例

相談経路～ チラシをみて役場で相談会予約を申し込む

主 訴 ～ 仕事を探している

関係機関～ 高齢者事業団・ハローワーク

62才まで土木作業員として就労していたがケガにより離職。以後は貯金を切り崩して生活。その間、母親と同居していたが母親は施設に入所。

母入所後は一人暮らし（敷地内別居で兄家族がいる）。

貯金が少なくなり働こうと思い相談にいたる。いくつかの求人に応募するが不採用が続く。センターで高齢者事業団の登録を促し、仕事について確認してもらった。

高齢者事業団ではすぐの仕事はないが、町内企業で求人案件があったためそちらに応募したらどうか、と勧められる。ハローワークで紹介をもらう必要があるとのことだったので、ハローワークへ求職登録へ行くよう促し、紹介状をもらい、応募、採用となる。作業内容は、公園管理など。

また、老齢基礎年金の申請も行い増収となった。

☆生活や仕事のことでお困りのときは、お気軽にご相談ください。

一緒に問題解決の糸口をさがしましょう！

※個人情報保護の観点から情報を一部加工しています。

4月の 生活・仕事相談会

9日	(木)	東神楽町 東川町
14日	(火)	下川町 美深町
15日	(水)	上富良野町 中富良野町 美瑛町
16日	(木)	鷹栖町 比布町 当麻町
21日	(火)	和寒町 剣淵町 幌加内町
22日	(水)	占冠村 南富良野町
23日	(木)	上川町 愛別町
28日	(火)	中川町 音威子府村

CHECK!

昨年10月号で紹介をしました「ビジネスと人権」について、ILO（国際労働機関）から取材を受けた内容が事例集としてまとめられました。3月18日より公開されております。

インターネットで「中小・中堅企業の責任ある企業行動」と検索するとILOの該当ページがあがってきますので是非、ご覧いただけましたら幸いです。

今後も、こうした取り組みを継続しながら、センター業務を行ってまいります。

引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

中小・中堅企業の責任ある企業行動

❖ 令和7年度 2月分「新規相談」取扱件数

相談経緯		性別		市町村		年齢		相談内容		センターへの情報源	
計	18	計	18	計	18	計	18	計(複数回答)	20	計	18
本人	10	女性	10	当麻町	2	10代	0	病気・障害・健康	1	役場	7
役場	6	男性	8	比布町	1	20代	0	住まいについて	0	役場広報誌	1
社協	1	不明	0	愛別町	1	30代	3	収入・生活費	5	社協	1
その他	1			上川町	2	40代	3	求職・仕事関係	3	ホームページ	4
				東川町	3	50代	5	仕事上の不安やトラブル	2	ポスター・チラシ	2
				美瑛町	1	60代	2	家賃・ローン	0	自サポ	1
				上富良野町	3	70代以上	1	税・公共料金等の支払い	2	その他	2
				剣淵町	1	不明	4	債務	0		
				下川町	1			家族・地域との関係	0		
				美深町	1			介護	0		
				その他	2			ひきこもり・不登校	2		
								DV・虐待	0		
								食べるものがない	3		
								その他	2		